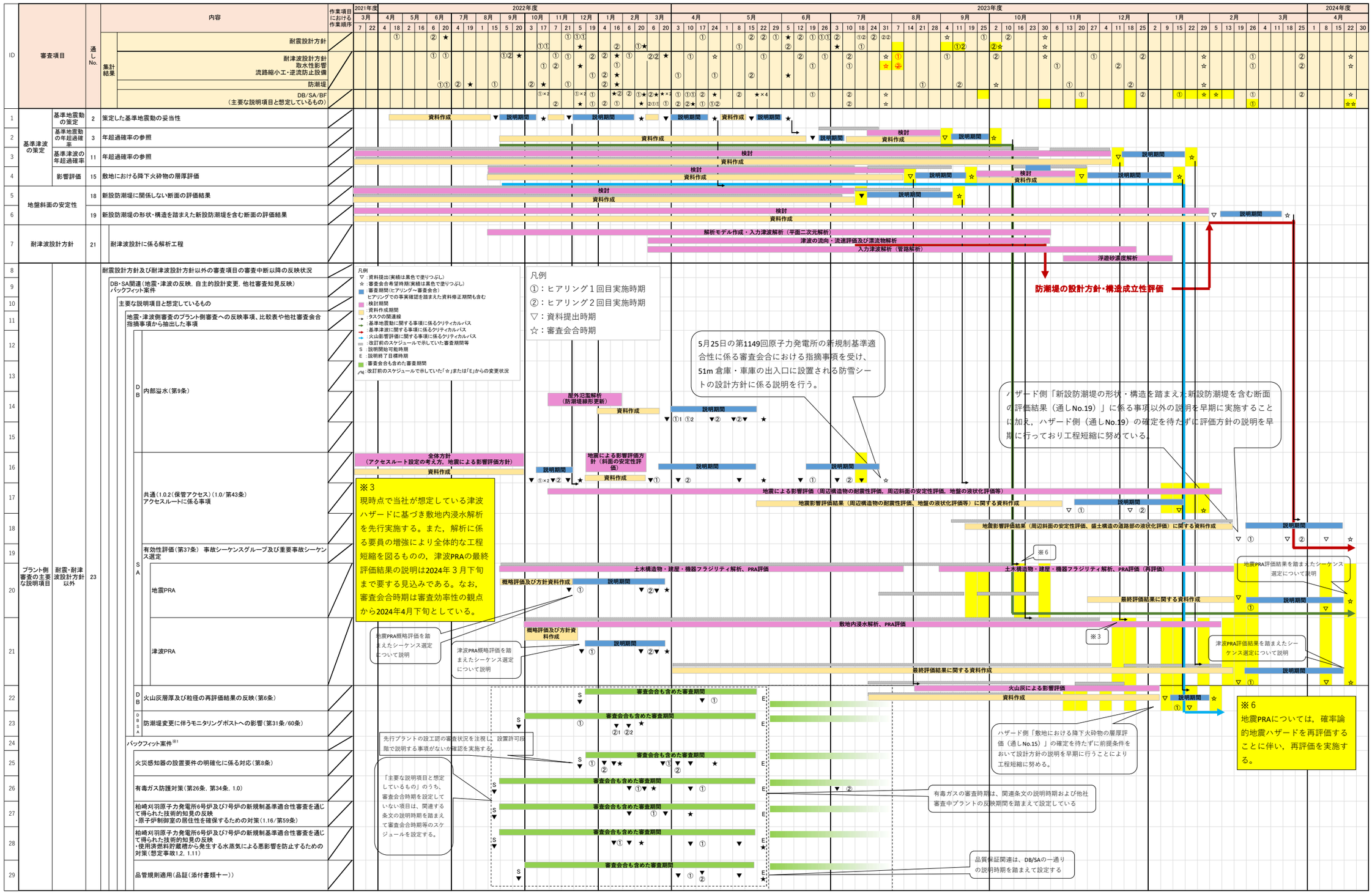
資料２

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

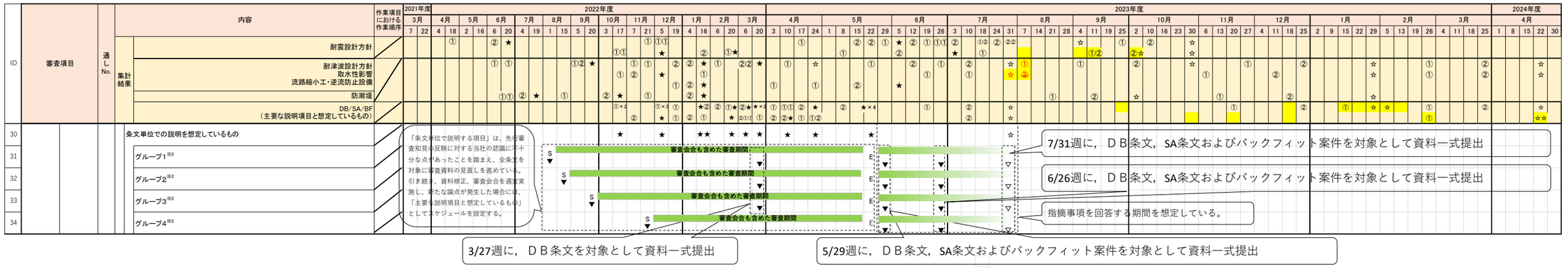
2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	審査項目		通しNo.	内容	作業項目における作業順序
				集計結果：耐震設計方針	
				集計結果：耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備	
				集計結果：防潮堤	
				集計結果：DB/SA/BF（主要な説明項目と想定しているもの）	
1	基準津波の策定	基準地震動の策定	2	策定した基準地震動の妥当性	
2	基準津波の策定	基準地震動の年超過確率	3	年超過確率の参照	
3	基準津波の策定	基準津波の年超過確率	11	年超過確率の参照	
4	基準津波の策定	影響評価	15	敷地における降下火砕物の層厚評価	
5	地盤斜面の安定性		18	新設防潮堤に関係しない断面の評価結果	
6	地盤斜面の安定性		19	新設防潮堤の形状・構造を踏まえた新設防潮堤を含む断面の評価結果	
7	耐津波設計方針		21	耐津波設計に係る解析工程	
8	プラント側審査の主要な説明項目	耐震・耐津波設計方針以外	23	耐震設計方針及び耐津波設計方針以外の審査項目の審査中断以降の反映状況	
9				DB・SA関連（地震・津波の反映，自主的設計変更，他社審査知見反映）バックフィット案件	
10				主要な説明項目と想定しているもの	
11				地震・津波側審査のプラント側審査への反映事項，比較表や他社審査会合指摘事項から抽出した事項	
12				DB 内部溢水（第9条）	
13					
14					
15					
16				SA 共通（1.0.2（保管アクセス）（1.0/第43条）アクセスルートに係る事項	
17					
18					
19				SA 有効性評価（第37条） 事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス選定	
20				SA 地震PRA	
21				SA 津波PRA	
22				DB 火山灰層厚及び粒径の再評価結果の反映（第6条）	
23				DB SA 防潮堤変更に伴うモニタリングポストへの影響（第31条/60条）	
24				バックフィット案件※1	
25				火災感知器の設置要件の明確化に係る対応（第8条）	
26				有毒ガス防護対策（第26条，第34条，1.0）	
27				柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の新規制基準適合性審査を通じて得られた技術的知見の反映 ・原子炉制御室の居住性を確保するための対策（1.16/第59条）	
28				柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の新規制基準適合性審査を通じて得られた技術的知見の反映 ・使用済燃料貯蔵槽から発生する水蒸気による悪影響を防止するための対策（想定事故1.2，1.11）	
29				品管規則適用（品証（添付書類十一））	



泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社



※1
■バックフィットに係る審査スケジュールは、プラント側の関連する審査項目の確認を踏まえたスケジュールとする。
■以下のバックフィット案件のスケジュールについては各条文のスケジュールの中に含む。
・「地震時の燃料被覆材の放射性物質の閉じ込め機能に係る措置（第4条)」については耐震設計方針
・「溢水による放射性物質を含んだ液体の管理区域外漏えい防止対策（第9条）」については内部溢水（第9条）
■なお、本スケジュールに記載のないバックフィット案件については、設工認等で説明予定。

※2【グループ１】

・不法な侵入（第7条）
・誤操作の防止（第10条）
・安全避難通路（第11条）
・安全施設（第12条）
・全交流電源喪失（第14条）
・RCPB（第17条）
・安全保護回路（第24条）
・保安電源（第33条）

※2【グループ２】

・［追而あり］外部事象（第6条）竜巻に対する設計方針
・［追而あり］外部事象（第6条）火山事象に対する設計方針（上記スケジュール記載部分を除く）
・［追而あり］外部事象（第6条）外部火災に対する設計方針
・［追而あり］外部事象（第6条）その他自然現象等に対する設計方針
・［追而あり］内部溢水（第9条）（上記スケジュール記載部分を除く）
・SFP（第16条）
・原子炉制御室（第26条）
・［追而あり］緊急時対策所（第34条）
・有効性評価（第37条）CV温度圧力
・有効性評価（第37条）炉心　２次冷却系からの除熱機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　全交流動力電源喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉補機冷却機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉格納容器の除熱機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉停止機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　ECCS注水機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　ECCS再循環機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA、蒸気発生器伝熱管破損）
・有効性評価（第37条）CV　過圧破損
・有効性評価（第37条）CV　過温破損
・有効性評価（第37条）CV　DCH
・有効性評価（第37条）CV　FCI
・有効性評価（第37条）CV　水素燃焼
・有効性評価（第37条）CV　MCCI
・［追而あり］有効性評価（第37条）SFP　想定事故１
・［追而あり］有効性評価（第37条）SFP　想定事故２
・有効性評価（第37条）停止時　崩壊熱除去機能喪失
・有効性評価（第37条）停止時　全交流動力電源喪失
・有効性評価（第37条）停止時　原子炉冷却材の流出
・有効性評価（第37条）停止時　反応度誤投入
・共通（1.0.2（保管アクセス）以外）（第43条）
・ATWS（1.1/第44条）
・高圧時冷却（1.2/第45条）
・減圧（1.3/第46条）
・低圧時冷却（1.4/第47条）
・最終ヒートシンク（1.5/第48条）
・CV冷却（1.6/第49条）
・CV過圧破損防止（1.7/第50条）
・CV下部注水（1.8/第51条）
・CV水素対策（1.9/第52条）
・RB水素対策（1.10/第53条）
・SFP（1.11/第54条）
・放射性物質の拡散抑制（1.12/第55条）
・水源（1.13/第56条）
・電源（1.14/第57条）
・計装（1.15/第58条）
・原子炉制御室（1.16/第59条）
・［追而あり］緊急時対策所（1.18/第61条）

※2【グループ３】

・内部火災（第8条）
・監視設備（第31条)　（上記スケジュール記載部分を除く）
・通信連絡設備（第35条）
・火災（第41条）
・［追而あり］共通（1.0.2（保管アクセス）以外）（1.0）
・監視測定（1.17/第60条）
・通信連絡（1.19/第62条）
・技術的能力（添付書類五）

※2【グループ４】

・［追而あり］有効性評価（第37条）事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス選定（上記スケジュール記載部分を除く）
・［追而あり］大規模損壊（2.1）

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	内容		作業項目における作業順序
	集計結果	耐震設計方針	
		耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備	
		防潮堤	
		DB/SA/BF （主要な説明項目と想定しているもの）	
		DB/SA （条文単位での説明を想定しているもの）	
1	耐震設計方針（第4条，第39条） ※第3条，第38条の設備の地盤への対処も含む		4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず
2	【BF】地震時の燃料被覆管の放射性物質の閉じ込め機能の維持		4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず
3	【BF】地震時の動的機能維持評価		4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず
4	耐津波設計方針（第5条，第40条）		5条耐津波にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず
5	防潮堤		5条耐津波にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず
6-1	外部事象（第6条）	・竜巻に対する設計方針（a，b）	
6-2		・竜巻に対する別添，補足（c）	
7-1		・火山事象に対する設計方針（a，b）	
7-2		・火山事象に対する別添，補足（c）	
8		【BF】降下火砕物の影響評価	BFの対応は，「外部事象（第6条）_火山事象に対する設計方針」の審査に含めて説明する
9-1		・外部火災に対する設計方針（a，b）	
9-2		・外部火災に対する別添，補足（c）	
10-1		・その他自然現象等に対する設計方針（a，b）	
10-2		・その他自然現象等に対する別添，補足（c）	
11	不法な侵入（第7条）		
12-1	内部火災（第8条）（a，b）		
12-3	内部火災（第8条）（機器選定、区域・区画設定、発生防止、消火）		
12-4	内部火災（第8条）（感知、影響軽減対策、影響評価）		
13	火災感知器の設置要件等に関する関係審査基準の改正		「内部火災（第8条）」の審査に含めて説明する
14-1	内部溢水（第9条）	a：防護対象の選定（基本方針、別添、補足を含む）	
14-2		b：基本方針（本文、添付八）	
14-3		c：別添、補足	
15	【BF】内部溢水による管理区域外への漏えいの防止		BFの対応は，「内部溢水（第9条）」の審査に含めて説明する
16	誤操作の防止（第10条）		
17	安全避難通路（第11条）		
18	安全施設（第12条）		
19	全交流電源喪失（第14条）		
20	SFP（第16条）		
21	RCPB（第17条）		
22	安全保護回路（第24条）		
23	原子炉制御室（第26条）		
24	監視設備（第31条）		
25	保安電源（第33条）		

DB
D
B

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

凡例
①：ヒアリング１回目実施時期
②：ヒアリング２回目実施時期
▽：資料提出時期
☆：審査会合時期

黄色網掛け、青字は、前回説明時からの変更箇所を示す。

【第6条、8条、41条の補足】
a：防護対象の選定（基本方針、別添、補足を含む）
b：基本方針（本文、添付八）
c：別添、補足

3/27週に，ＤＢ条文、1.16/59条、1.17/60条、1.18/61条、1.19/62条を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載している

5/29週に，ＤＢ条文、ＳＡ条文およびバックフィット案件を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載している

6/26週に，ＤＢ条文、ＳＡ条文およびバックフィット案件を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載

7/31週に，ＤＢ条文、ＳＡ条文およびバックフィット案件を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載している

火山・外部火災・その他自然のパワーポイント資料

まとめ資料・比較表

火山灰層厚及び粒径の前提条件をおいて設計方針を説明

3/30審査会合指摘事項回答

パワポ2回目ヒアリング

6.8.9条 共通で実施

パワーポイント資料

まとめ資料・比較表

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	内容			作業項目における作業順序
	集計結果		耐震設計方針	
			耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備	
			防潮堤	
			DB/SA/BF （主要な説明項目と想定しているもの）	
			DB/SA （条文単位での説明を想定しているもの）	
26	D B		緊急時対策所（第34条）	
27			通信連絡設備（第35条）	
28			【BF】有毒ガス	「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず
29	SA	有効性評価（第37条）	PRA　Lv 1	
30			PRA　Lv 1.5	
31			PRA　停止時	
32			PRA　地震	「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず
33			PRA　津波	「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず
34			事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス	
35			基本的考え方（解析コード含む）	
36			CV温度圧力	
37			炉心　２次冷却系からの除熱機能喪失	
38			炉心　全交流動力電源喪失	
39			炉心　原子炉補機冷却機能喪失	
40			炉心　原子炉格納容器の除熱機能喪失	
41			炉心　原子炉停止機能喪失	
42			炉心　ECCS注水機能喪失	
43			炉心　ECCS再循環機能喪失	
44			炉心　格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA、蒸気発生器伝熱管破損）	
45			CV　過圧破損	
45-1			CV　原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について	
46			CV　過温破損	
47			CV　DCH	
48			CV　FCI	
49			CV　MCCI	
50			CV　水素燃焼	
51			SFP　想定事故１	
52			SFP　想定事故２	
53			停止時　崩壊熱除去機能喪失	
54			停止時　全交流動力電源喪失	
55			停止時　原子炉冷却材の流出	
56			停止時　反応度誤投入	

2022年度：7月 4 11 19 25 / 8月 1 8 15 22 29 / 9月 5 12 20 26 / 10月 3 11 17 24 31 / 11月 7 14 21 28 / 12月 5 12 19 26 / 1月 4 10 16 23 30 / 2月 6 13 20 27 / 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 / 5月 1 8 15 22 29 / 6月 5 12 19 26 / 7月 3 10 18 24 31 / 8月 7 14 21 28 / 9月 4 11 19 25 / 10月 2 10 16 23 30

▽ 64

別紙１　有効性評価の事故シーケンスグループ等の選定に際しての外部事象の考慮について説明

審査項目は，「解析コード」

付録3_解析コード

12/6の審査会合における指摘事項⑱について回答

6._基本的考え方
7.5_要員資源
付録3_解析コード

12/6の審査会合における指摘事項⑲について回答

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	内容				作業項目における作業順序
集計結果	耐震設計方針				
集計結果	耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備				
集計結果	防潮堤				
集計結果	DB/SA/BF （主要な説明項目と想定しているもの）				
集計結果	DB/SA （条文単位での説明を想定しているもの）				
57-1	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】①	
57-2	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】②	
57-3	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】③	
58	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【43条】	
58-1	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	添付資料【43条】	
59	SA 設備・技術的能力	1.0	43条	共通（1.0.2（保管アクセス））【1.0/43条】	
60	SA 設備・技術的能力	1.1	44条	ATWS	
60-1	SA 設備・技術的能力	1.1	44条	添付資料【1.1】	
60-2	SA 設備・技術的能力	1.1	44条	添付資料【44条】	
61	SA 設備・技術的能力	1.2	45条	高圧時冷却	
61-1	SA 設備・技術的能力	1.2	45条	添付資料【1.2】	
61-2	SA 設備・技術的能力	1.2	45条	添付資料【45条】	
62	SA 設備・技術的能力	1.3	46条	減圧	
62-1	SA 設備・技術的能力	1.3	46条	添付資料【1.3】	
62-2	SA 設備・技術的能力	1.3	46条	添付資料【46条】	
63	SA 設備・技術的能力	1.4	47条	低圧時冷却	
63-1	SA 設備・技術的能力	1.4	47条	添付資料【1.4】	
63-2	SA 設備・技術的能力	1.4	47条	添付資料【47条】	
64	SA 設備・技術的能力	1.5	48条	最終ヒートシンク	
64-1	SA 設備・技術的能力	1.5	48条	添付資料【1.5】	
64-2	SA 設備・技術的能力	1.5	48条	添付資料【48条】	
65	SA 設備・技術的能力	1.6	49条	CV冷却	
65-1	SA 設備・技術的能力	1.6	49条	添付資料【1.6】	
65-2	SA 設備・技術的能力	1.6	49条	添付資料【49条】	
66	SA 設備・技術的能力	1.7	50条	CV過圧破損防止	
66-1	SA 設備・技術的能力	1.7	50条	添付資料【1.7】	
66-2	SA 設備・技術的能力	1.7	50条	添付資料【50条】	
67	SA 設備・技術的能力			【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(過圧破損)	
68	SA 設備・技術的能力	1.8	51条	CV下部注水	
68-1	SA 設備・技術的能力	1.8	51条	添付資料【1.8】	
68-2	SA 設備・技術的能力	1.8	51条	添付資料【51条】	
69	SA 設備・技術的能力	1.9	52条	CV水素対策	
69-1	SA 設備・技術的能力	1.9	52条	添付資料【1.9】	
69-2	SA 設備・技術的能力	1.9	52条	添付資料【52条】	

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず

①本文及び添付1.0.10(有毒ガス審査前提のSA体制）の資料を提出

②本文，第１表，第２表，添付1.0.7,添付1.0.10,添付1.0.14及び添付1.0.16を除くすべての資料を提出

③第１表，第２表，添付1.0.7,添付1.0.14及び添付1.0.16の資料を提出(ヒアコメント反映版とともに）

添付資料1.0.6にて、1.13でのコメント回答

【SA設備・技術的能力（ID57～ID76）の補足】
(1) 本文と本文の図表のみ（添付資料は除く）を対象としてヒアリングを設定した。
(2)添付資料（補足資料も含む）は、各条の整合を確認した上で，次の予定で提出した。
■SA設備について，ヒアリングにて説明が必要な資料は適宜提出し，5月上旬までに全ての資料を提出した。
■SA技術的能力について，３月中旬より可能なものから適宜提出し，4月下旬までに全ての資料を提出した。
■添付資料提出後にヒアリングを設定した。

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	内容				作業項目における作業順序
	集計結果			耐震設計方針	
				耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備	
				防潮堤	
				DB/SA/BF （主要な説明項目と想定しているもの）	
				DB/SA （条文単位での説明を想定しているもの）	
70	SA	設備・技術的能力		RB水素対策	
70-1			1.10	53条	添付資料【1.10】
70-2					添付資料【53条】
71				SFP	
71-1			1.11	54条	添付資料【1.11】
71-2					添付資料【54条】
72			【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(SFP蒸気影響)		「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず
73				放射性物質の拡散抑制	
73-1			1.12	55条	添付資料【1.12】
73-2					添付資料【55条】
74				水源	
74-1			1.13	56条	添付資料【1.13】
74-2					添付資料【56条】
75				電源	
75-1			1.14	57条	添付資料【1.14】
75-2					添付資料【57条】
76				計装	
76-1			1.15	58条	添付資料【1.15】
76-2					添付資料【58条】
77				原子炉制御室	
77-1			1.16	59条	添付資料【1.16】
77-2					添付資料【59条】
78			【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(MCR居住性)		「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず
79				監視測定	
79-1			1.17	60条	添付資料【1.17】
79-2					添付資料【60条】
80				緊急時対策所	
80-1			1.18	61条	添付資料【1.18】
80-2					添付資料【61条】
81				通信連絡	
81-1			1.19	62条	添付資料【1.19】
81-2					添付資料【62条】
82			2.1	ー	大規模損壊

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

公開および非公開での審査会合を実施願います

泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年7月24日
北海道電力株式会社

ID	内容			作業項目における作業順序	2022年度 7月 4	11	19	25	8月 1	8	15	22	29	9月 5	12	20	26	10月 3	11	17	24	31	11月 7	14	21	28	12月 5	12	19	26	1月 4	10	16	23	30	2月 6	13	20	27	3月 6	13	20	27
	集計結果		耐震設計方針																						①	★	①①			②			①☆								★
			耐津波設計方針 取水性影響 流路縮小工・逆流防止設備												①②			★			①		②		①	①	★		②		②			①			②	②		★				
			防潮堤			②		★					①						②			★				①	★		①		②			★			②						
			DB/SA/BF （主要な説明項目と想定しているもの）																①×2			②				★	①×2	①	①		②		★	②		②	①	★	②	★	★×2		
			DB/SA （条文単位での説明を想定しているもの）																		★ 8					★ 1						★ 7	★ 6				★ 10		★ 9		★ 18
83	S A	共通	地質（第38条）		DB側に同じ																																				
84			地震動（第38,39条）		DB側に同じ																																				
85			津波（第40条）		DB側に同じ																																				
86-1			火災（第41条）（ｂ）		DB側に同じ																																				
86-2			火災（第41条）別添，補足（ｃ）		DB側に同じ																																				
87			平和目的																																						
88			核燃料物質の取得計画（添付書類四）																																						
89			技術的能力（添付書類五）														▼																								
90			品証（添付書類十一）		「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず																																				

2023年度 4月 3	10	17	24	5月 1	8	15	22	29	6月 5	12	19	26	7月 3	10	18	24	31	8月 7	14	21	28	9月 4	11	19	25	10月 2	10	16	23	30
		①			①	②	②	①	★ ②	②	①	①①	②		①② ①	②	②②					☆			☆		①		☆ ☆
	①		☆ ①			②	①			②	①	①		②	① ①		☆ ☆	① ②				①	① ①②			② ②☆		②		☆ ☆
	① ①		① ①			② ②			★		①			① ①						①			②							
	② ★	① ②	② ①	★ ①	② ②	★×4				①				② ②			☆ ☆													
	★ 8		★ 17			★ 63											☆ 64													
				▼	①		▼				▼						▽													
				▼	①		▼				▼						▽													
	▼ ①	▼		▼ ②	★	▼				▼							▽													

品質保証関連を一部含むことから、DB/SAの一通りの説明時期を踏まえて設定する